

2017 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	鋼構造設計規準改定小委員会		主 査 名：田川泰久 就任年月：2016 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鋼構造運営委員会)		委員長名：塩原 等 主 査 名：井戸田秀樹
設 置 期 間	2016 年 4 月 ～ 2019 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>2005年に改定出版されている第4版『鋼構造設計規準 — 許容応力度設計法』を関連基準や規格との不整合を可能な限り解消し、新しい知見を加える検討を行い2018年度に改定し、第5版の出版を目的とする。</p> <p>初年度：抽出された問題点や新規知見の検討を行う。</p> <p>2年度：各章の素案作成など改定作業を行う。</p> <p>3年度：出版、講習会に向けた準備作業を行う。</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	<p>主査：田川泰久 (横浜国立大学)</p> <p>幹事：五十嵐規矩夫 (東京工業大学)、岡崎太一郎 (北海道大学)</p> <p>委員：伊藤浩資 (新日鐵住金)、井戸田秀樹 (名古屋工業大学)、小野潤一郎 (日建設計)、竹内徹 (東京工業大学)、多田元英 (大阪大学)、中込忠男 (名誉教授・信州大学)、中野達也 (宇都宮大学)、増田浩志 (宇都宮大学)、見波進 (東京電機大学)、山田丈富 (千葉工業大学)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)			
2017年度予算	300,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<p>1. いくつか議論すべき点を残し、2017年度3回までの時点で各章の原稿案がほぼ完成している。3月の第4回から査読原稿のまとめに入る。</p> <p>2. 初年度、2年度の活動計画をほぼ満足しており、順調に進行している。</p>
委員会活動の問題点 ・課題	1. 小委員会の日程調整が難しく、土曜日や祝日開催が多くなっている。